

1. その他

その他の事項として、本節では表の記述方法とぶち抜きの図について記載する。

1.1. 表の記述

論文を記述する際にも指摘したが、表においては数値は右詰にしなければならない。また、ラベル部は中央揃えとすることが多い。

そのような設定をしたものを、表 1 に示す。

1.2. 二段ぶち抜きの図

二段組の省略ではあるが、図表の設定（開始タグと終了タグを共に）を `figure*` とすることで、左右の段をぶち抜いて図表を入れることができる。例を図 1 に示す。

```
\begin{figure*}[bt]
\centering
\includegraphics[width=14cm]{mp2.pdf}
\vspace{-7mm}
\caption{MMS の内部構成}
\label{fig:mp2}
\vspace{5mm}
\end{figure*}
```

表 1: WHLAC による顔表情認識率

Data #	Ave.	Max.	Min.
1	0.67 (N/A)	0.91 (39)	0.46(21)
2	0.37 (N/A)	0.50 (38)	0.09(10)
3	0.65 (N/A)	0.87 (45)	0.28(10)
Total Ave.	0.56	0.76	0.27

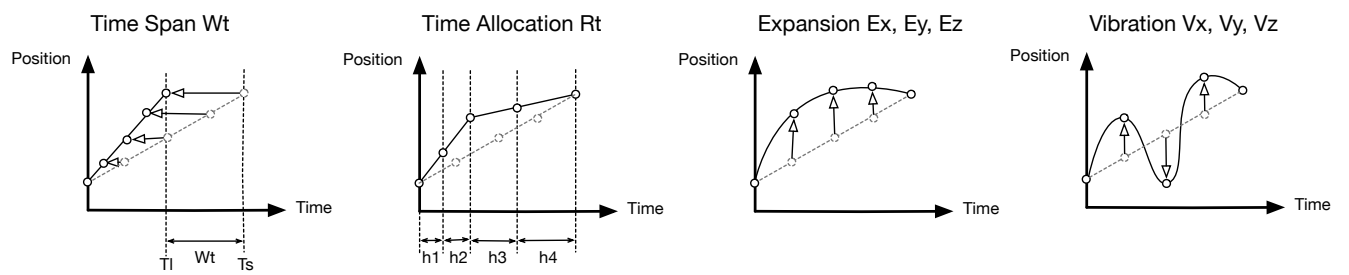


図 1: MMS の内部構成